

豊かな自然、歴史ある寺社や街並み、国際空港など、多様な景色・眺め(景観)が楽しめる成田市。市では「成田らしさを感じられ、良好な景観を望める場所」を市民共有の宝物として保全・活用しようと、「なりた景観資産」として登録しています。ここでは、市民の皆さんから推薦され登録された、景観資産の数々を紹介します。



静かなたたずまいを見せる宗吾霊堂

御待夜祭でにぎわう境内

「宗吾霊堂境内の景観」

義民・佐倉宗吾(木内惣五郎)の霊が祭られている宗吾霊堂(鳴鐘山東勝寺)は、桓武天皇の時代に建立された真言宗豊山派の寺院で、年間約250万人の参詣者が訪れる霊場です。約10万平方メートルに及ぶ境内は、木々の緑に包まれ、静かなたたずまいを見せており、春のサクラ、初夏のアジサイ、秋の紅葉など、四季折々の美しい景観を楽しむことができます。

また、佐倉宗吾の命日にちなんで行われる「御待夜祭」は広い境内に、たくさんの露店が所狭しと立ち並び、多くの家族連れでにぎわうほか、威勢のいい若衆による屋台の曳き廻しも行われ、活気に包まれます。



所在地 宗吾1丁目558番地
京成宗吾参道駅より徒歩15分。または、JR成田駅・京成成田駅参道口より千葉交通バス「宗吾霊堂」下車。

市では、なりた景観資産にふさわしい場所を募集しています。誰もが安全に立ち入ることができ、素晴らしい景観を望める場所がありましたら、ぜひ推薦してください。くわしくは都市計画課(☎20-1560)へ。

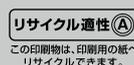
編集後記

今年もいろいろな出来事がありました。私自身の大きな変化は、広報を作る業務に就いたこと。おかげで紙面や取材場所で市民の皆さんとつながることができました。本市では、大学開学、五輪選手輩出、台湾・桃園市との友好都市締結などの大ニュースが続きました。これらをお知らせした「まちのできごと」に掲載した記事は139件にも。来年はどんな話題をお届けするのでしょうか。旬な情報が目白押しの広報なりたに、ぜひご期待を。

平成28年12月15日号 No.1329

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。